

## 2024 年の県内卸売市場における青果物・花きの流通動向

食育消費流通課

## 1 名古屋市中心卸売市場及び県内地方卸売市場の青果物について

## (1) 2024 年の野菜及び果実取扱数量（表 1）

野菜の名古屋市中心卸売市場における取扱数量は 37 万 3 千 t（2019 年比 92.8%、2 万 9 千 t 減）、このうち県内産野菜は 5 万 9 千 t（同 86.9%、9 千 t 減）、県内産のシェアは、15.9%（2019 年から 1.0%減）でした。

一方、県内地方卸売市場の取扱数量は 10 万 t（2019 年比 91.8%、9 千 t 減）、このうち、県内産野菜は 4 万 t（同 88.2%、5 千 t 減）、県内産のシェアは、39.5%（2019 年から 1.6%減）でした。

果実の名古屋市中心卸売市場における取扱数量は 8 万 9 千 t（2019 年比 91.0%、9 千 t 減）、このうち、県内産果実は 8 千 t（同 77.3%、2 千 t 減）、県内産のシェアは、9.2%（2019 年から 1.6%減）でした。

一方、県内地方卸売市場の取扱数量は 3 万 1 千 t（2019 年比 77.1%、9 千 t 減）、このうち、県内産果実は 1 万 2 千 t（同 80.5%、3 千 t 減）、県内産のシェアは、39.6%（2019 年から 1.7%増）でした。

## (2) 青果物の取扱数量における動向

県内地方卸売市場では、名古屋市中心卸売市場と比べ、果実の取扱数量の減少率が大きくなっています。その主な要因として、小規模農家の減少や、個人農家の販売先が多様化していることが考えられます。

表 1 県内の中央卸売市場および地方卸売市場における青果物の取扱数量

〔単位：万 t〕

区 分		2024年			2019年		
		全体	県内産	県内産 シェア	全体	県内産	県内産 シェア
名古屋市 中央	野菜	37.3	5.9	15.9%	40.3	6.8	16.9%
	果実	8.9	0.8	9.2%	9.8	1.1	10.8%
県内地方	野菜	10.0	4.0	39.5%	10.9	4.5	41.1%
	果実	3.1	1.2	39.6%	4.0	1.5	37.9%

(注) 表は小数点以下第 2 位を四捨五入しています。

## 2 県内地方卸売市場の花きについて

### (1) 2024 年の切り花及び鉢物取扱数量 (表 2)

切り花の取扱数量は2億1千2百万本 (2019 年比 112.9%、2千4百万本増)、このうち、県内産切り花は7千1百万本で (同 96.9%、2百万本減)、県内産のシェアは、33.5% (2019 年から 5.5%減) でした。

鉢物 (花壇用苗物等含む) の取扱数量は5千万鉢 (2019 年比 86.4%、8百万鉢減)、このうち、県内産鉢物は1千9百万鉢 (同 86.7%、3百万鉢減)、県内産のシェアは、38.0% (2019 年から 0.1%減) でした。

### (2) 花きの取扱数量における動向

切り花の取扱数量は、市場全体では増加しているものの、県内産はやや減少していることがうかがえます。

鉢物の取扱数量は、市場全体、県内産ともに減少しています。

表 2 県内の地方卸売市場における花きの取扱数量

		[単位：千万本、千万鉢]					
		2024年			2019年		
区 分		全体	県内産	県内産 シェア	全体	県内産	県内産 シェア
県内地方	切り花	21.2	7.1	33.5%	18.8	7.3	39.0%
	鉢物	5.0	1.9	38.0%	5.7	2.2	37.9%

(注) 表は小数点以下第2位を四捨五入しています。